

隆照寺の風

令和六年九月
第146号 秋彼岸

お彼岸のゆえんは、遠くインドの言葉でパー
ラミターと言い、音は「波羅蜜多」と写して、
意味は「度彼岸」と漢訳される。彼岸というの
は浄土のことで、菩薩さまが浄土へ渡る（渡る）
ための修行を六波羅蜜（6はらみつ）という。
これらを完成すると、いよいよ仏さまになる
わけで、かつてその一人に法蔵という名まえの
菩薩さまがいらっしやった。
この法蔵菩薩が、あらゆる世界を見渡して、
私を見つけて救おうと願い「南无阿彌陀佛」
にすがたを納め、ついには浄土を飛び出した。
ただちに来たりて我が心に宿り、口動かせば
ナモアミダブの声となり、「ようやくあえた、
あえたね嬉しい」と聞かされる。いつか彼岸へ
行くより先に、いまここの声に出てくださる。

護寺会費や管理費（年間の費用）は、
金融機関からも送れます。

※これまでどおり寺務所でも受け付けます。

行事へご来訪の折に護寺会費など（年間の費用）
をお納めくださる方が集中し、証書の発行を屋外
で長らくお待たせしておりました。

なるべく行事をはずした機会にか、もしくは左の
口座へご送金くださると、とてもたすかります。

ご送金の宛先

【郵便振替による場合】

記号・番号

10020-51619261

リウソウジ

【銀行振込による場合】

ゆうちょ銀行

〇〇八店(008)

普通5161926

リウソウジ

・手数料はご負担を願います

お受けした金額は所定の年額で割り、過去の分
から順に受領して後日に証書を郵送致します。

9月22日 (秋分の日)

9月23日 (振替休日)

秋のおひがん

墓苑(志津)

対面所にて

午後の方が比較てき空いています!!

第一座 9時00分

第二座 9時30分

第三座 10時00分

第四座 10時30分

第五座 11時00分

第六座 11時30分

おひるやすみ

第七座 13時00分

第八座 13時30分

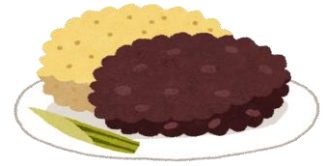
第九座 14時00分

第十座 14時30分





お彼岸



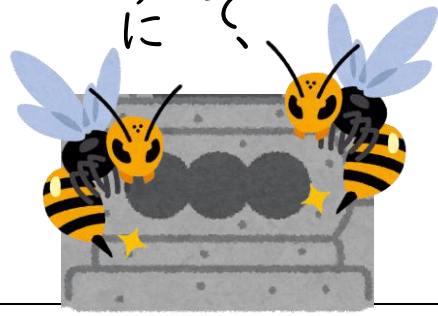
おひがんの法要に納めてくださる懇志金（お布施）等は、施主名を奉告いたします。各座のはじまる前に仏前へお供えしてから一緒に礼拝しましょう。お勤めがすんだら、ゆっくりとお墓参りをなさってください。

浄土真宗のおひがん

秋分の日をまん中にした1週間は、6つの修行に励みましょう。①「ひとのためにしている」「せっかくやってあげたのに」という思いを捨てる。②「これをしたら困る人はないだろうか」と配慮して自制する。③自分とは意見が異なる人の身に立つてとことん考える。④「まあいいかな」「面倒くさいな」「やってられるか」に流されない。⑤同じことを何度も繰り返し思い出してはイライラしない。⑥何かにこだわるのをやめて、かなわない事はあきらめる。さて、ひとつでも難しいと思ったそのあなた！「あなたこそが浄土真宗の門徒にふさわしい」と、阿弥陀さまがお待ちかねです。

隆照寺墓苑 管理寺務所 からのお知らせ

・数件のお墓の香炉（お線香を供える凹み）で蜂の営巣が確認されています。知らずに手を入れると、刺されてしまいます。まずは遠目に覗きみて、もしも発見した時は、手を触れずに寺務所までお報せ下さい。



・お彼岸期間（秋分の日の前夜一週間）は、お彼岸のお花で一对一八〇〇円になります。お線香は一对二〇〇円のご案内です。

・ご使用いただいている墓所で草木が伸び放題となり、近隣の墓所にまで侵出している所があります。

・あります。墓所のなかは、使用

されているご本人が、近隣墓所へご配慮の上、草刈りなどのお手入れをなさってください。



・お彼岸期間（秋分の日の前夜一週間）は、朝夕にわたる来苑に対応するため南側の門と駐車場を常時に開放いたします。寺務所は平常通りの営業時間です。

寺務所は9時から16時まで開いています。水曜日はお休みです。

| | | | | | |
|-----|----|-----|-----|---------|-----|
| 9月 | 4日 | 11日 | 18日 | ※25日は営業 | |
| 10月 | 2日 | 9日 | 16日 | 23日 | 30日 |
| 11月 | 6日 | 13日 | 20日 | 27日 | |

休所日は墓地北側の駐車場をご利用ください。

お葬式や仏事のお問い合わせ、お墓などのご相談は

所長 山本 浩まで 043(462)5544

令和6年8月26日 発行

発行者



浄土真宗 本願寺派

大徳山 隆照寺

住職 小柴 隆幸